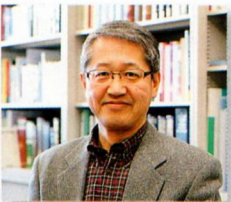


ゼミ★訪問



上野 誠治 ゼミ
言語学・英語学

人文学の最終目標は人間の理解にあるとも言えますが、人間を人間たらしめているものの一つに言語があります。言語は私たちにとって日常のコミュニケーションに使用される必要不可欠な道具ですが、一方では、経典などを通して神仏の言葉を伝えたり、文化を次の世代に継承していく手段でもあります。このようなことから、人々は常に言語そのものに興味関心を抱き、研究も行ってきました。その後、近代的な意味での「科学としての言語学」が誕生するのは19世紀になってからのことです。

ゼミでは、英語で書かれた文献を読みながら、言語学の基礎知識、研究手法などを学んでいきます。私たちがとっては、英語で書かれたり、発話されるものすべてが研究対象になります。日常、無意識に使っている言語（主として英語や日本語）の背後に潜む規則性や原理を探る作業は、目に見えないものとの格闘であるために難しい面もあります。それがたとえどんなに些細なことであっても、解明できたときの楽しさは言語研究の醍醐味でもあります。